

『OECD Education 2030

保健体育国際調査』 翻訳記念ワークショップ

スポーツの価値を通じた未来を考える
～一人一人のウェルビーイング～

2024年3月2日、15:00～17:00 @Zoom

教育の未来に向けての望ましい未来像を描いた、進化し続ける学習の枠組みとしての、【OECDラーニングコンパス】。一人一人のウェルビーイングが、どのようにSDGsを達成し、どのように社会のウェルビーイングにつながっていくことになるのか？生徒が自身の「ラーニングコンパス」を持って主体的な学びをすることで、どのような未来が開けるのか？スポーツの価値が、生徒や個人が「ラーニングコンパス」を持つことにどのように生きるのか？日本OECD共同研究ワークショップ月間の一環として、『OECD Education 2030 保健体育国際調査』日本語訳が公開されたことを記念し、本ワークショップを通して「保健体育の教科観」「スポーツの価値」について、様々な立場から考え方を共有し、教育の未来を考えてみましょう！

◆ワークショップ申込（参加無料）◆

教育の未来、スポーツの価値に興味のある方は、誰でもご参加いただけます！

▼ 申込フォーム ▼



一緒に考えてみよう！

あなたにとっての「体育」「スポーツ」って？
今後につながるアイデアは？

あなたにとってのスポーツの価値とは？
スポーツの価値を通して
多様な授業展開の可能性は？

OECD FUTURE OF EDUCATION 2030

Making Physical Education Dynamic and Inclusive for 2030
INTERNATIONAL CURRICULUM ANALYSIS



スポーツの価値
を基盤とした授業
多様な授業展開



共催： Organisation for Economic Co-operation and Development, Directorate for Education and Skills (経済協力開発機構 教育スキル局)
『OECD Education 2030保健体育カリキュラム国際調査』 翻訳チーム

日本体育科教育学会

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

東京学芸大学 日本OECD共同研究事務局

問合せ先：日本体育大学・岡出美則教授 okade@nittai.ac.jp

